

第 4 章

施策 4 基本事業 1

評価対象年度	令和 6 年度	事務事業評価シート				作成日	令和 7 年	5 月	11 日			
						点検日						
事務事業名	学校体育施設夜間開放事業					事業類型	施設の運営、維持管理					
担当部課G等	教育委員会 スポーツ推進室			体育G		記入者氏名						
総合計画体系	施策の大綱(施策名)		第4章 未来を担う人と文化を育むまちづくり					■ 実施計画 対象事業				
	施策名		4 スポーツを身近に感じ親しめる環境を整える									
	基本事業名		1 スポーツ環境の充実									
予算科目	一般会計	款	09	項	06	目	01	事業名	学校体育施設夜間開放事業			
								根拠法令	スポーツ基本法			
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ					<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度～)				<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ～ 年度)		
事業概要												
【全体概要】 地域住民の身近なスポーツをする体育施設の拠点として、小中学校の体育施設を地域のスポーツ団体へ夜間開放する。					【業務内容】 小中学校・利用団体との調整・施設等の管理。							
1 現状把握の部(DOシート)												
(1)事務事業の目的と効果・指標等の推移						単位	05年度 (実績)	06年度 (実績)	07年度 (見込)	08年度 (計画)	09年度 (計画)	
①対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等						④対象指標(対象の大きさを表す指標)						
市民						人口	人	52700.	52365.	52500.	52300.	52000.
								0.	0.	0.	0.	0.
②手段(具体的な事務事業のやり方)						⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)						
市内小中学校の体育館・武道場の夜間開放						学校体育施設の開放校	学校	14.	14.	14.	14.	14.
								0.	0.	0.	0.	0.
								0.	0.	0.	0.	0.
								0.	0.	0.	0.	0.
③意図する成果(この事業によって、対象をどう変えるのか、したいのか)						⑥成果指標(対象における意図された対象の程度)						
地域の学校体育施設を夜間開放することにより、スポーツを通して地域住民の相互の親睦を図りながら体力作り、生涯スポーツを推進する。						利用団体数	団体	81.	86.	86.	86.	86.
						団体構成人数	人	1230.	1294.	1294.	1294.	1294.
								0.	0.	0.	0.	0.
								0.	0.	0.	0.	0.
(2)投入量の推移						単位	05年度(実績)	06年度(実績)	07年度(見込)	08年度(計画)	09年度(計画)	総事業費
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0			
	源泉地 方 債	千円	0	0	0	0	0	0	0			
	そ の 他	千円	0	0	0	0	0	0	0			
	一 般 財 源	千円	237	264	410	410	410	0				
	事 業 費 計 (A)	千円	237	264	410	410	410	0				
人 件 費 計 (B)		千円	2,245	0.75人	3,305	0.85人	3,305	0.85人	3,305	0.85人		
投入量(A)+(B)		千円	2,482		3,569		3,715		3,715		3,715	
(3)事務事業の環境変化・市民意見等												
①事業を始めたきっかけ		昭和40年代の屋内運動場建設に伴い、地域住民のスポーツ・社会体育に対する関心や要求の高まりによるため。										
②事務事業をとりまく状況(対象者や根拠法令等はどう変化していますか? 開始時期と比べてどう変わりましたか?)		近年学校体育施設を利用する団体構成員は減少傾向。										
③関係者からの意見要望(この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?)		利用団体からは、冬季の暖房器具を利用したいといった要望がある。 学校側からは、一部の利用団体のマナーの悪さが指摘されている。										

(4) 前回(令和5年度)の評価結果に対する改革・改善の取り組み					
前回の評価の結果、どのように取り組みましたか？ また、取り組み後どのように変わりましたか？ 見直しの結果、予算にはどのように反映しましたか？	(前回最終評価) <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 現状維持	(前回評価結果を踏まえて見直した内容) 利用料等の見直しの進め方について、行財政改革推進室との協議が実施されておらず、さらに、他の公共施設の料金設定、減免規定との見直しと合わせた庁内関係各課による協議も開催できていない。	(見直し内容に関する予算への反映) <div style="display: flex; align-items: center;"> <input type="checkbox"/> 削減（事業費） <div style="text-align: right; margin-left: 10px;"> 〇千円 (人件費) 〇千円 </div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 10px;"> <input type="checkbox"/> 増加（事業費） <div style="text-align: right; margin-left: 10px;"> 〇千円 (人件費) 〇千円 </div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <input checked="" type="checkbox"/> 反映なし </div>		

2 評価の部(SEE)*原則は事後評価、ただし複数年事業は途中評価

<p>目的 妥当性 評価</p>	<p>① 市関与の妥当性</p> <p>●市が主体となって税金を使ってこの事業を行うことは妥当ですか？●国や県ではなく、市が実施する理由はなんですか？●民間事業者は類似の事業を実施していますか？</p>	<p>■ 妥当である</p> <p>□ 見直す必要がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)</p> <p>・市が所管・管理する施設であるため、市が関与するのは妥当である。</p>
<p>有効性 評価</p>	<p>② 成果の向上余地</p> <p>●当初の見通しに沿った成果となっていますか？●成果が一部の対象者に限定されてはいませんか？●対象数が増加している場合、現状どおりの対応では十分に成果が得られないおそれはありませんか？</p>	<p>□ 余地がない</p> <p>■ 余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)</p> <p>・夜間利用の登録方法や利用法などの見直しを行うことで、利用者の負担軽減がされ利用拡大が期待できるため、成果の向上余地はある。</p>
<p>有効性 評価</p>	<p>③ 類似事業との統廃合余地 廃止・休止の可能性</p> <p>●市の事業で対象指標や活動指標が似ているものはありますか？●廃止又は休止した場合、事業の対象や成果の状況から判断し、影響は限定的で対応は可能であると見込めますか？</p>	<p>■ 統廃合の余地がない</p> <p>□ 統廃合の余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)</p> <p>■ 廃止・休止の可能性がない</p> <p>□ 廃止・休止の可能性はある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)</p> <p>・他に類似事業がないため、統廃合の余地はない。</p> <p>・地域住民のスポーツ活動の場を提供し、健康増進・体力づくりを図る事業のため、廃止・休止の可能性はない。</p>
<p>効率性 評価</p>	<p>④ 事業費や人件費の削減余地</p> <p>●成果を下げずに、単位当たりのコストを削減し活動指標を増加(維持)させることはできませんか？●担当者の業務の一部(全部)を民間委託にすることで、担当者の負担(人件費)を減少できませんか？●事業目的にそぐわない支出はありませんか？</p>	<p>□ 事業費の削減余地がない</p> <p>■ 事業費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)</p> <p>□ 人件費の削減余地がない</p> <p>■ 人件費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)</p> <p>・需用費の見直しにより削減は図れた。</p> <p>・必要最小限の職員で担当しているが、事務処理方法の見直しによる人件費削減の余地はある。</p>
<p>公平性 評価</p>	<p>⑤ 受益者負担の適正余地</p> <p>●事業の内容に照らし、受益者の負担割合は適正ですか？●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか？</p>	<p>□ 適正である</p> <p>■ 見直す余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)</p> <p>□ 受益者負担を求める事業ではない</p> <p>・夜間開放時の施設利用は無料であり、有料施設利用者との公平性の観点から全庁的に利用料等の負担見直しの協議を行う必要がある。</p>

3 計画の部(PPLAN)

(1) 1次評価(次年度に向けた方向性)

☐ 終了 ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 統廃合
☒ 継続

☒ 見直し(改革・改善) → {

☐ 目的の再設定
☒ 公平性の改善

☒ 有効性の改善 ☒ 効率性の改善

☐ 現状維持(現状通りで特に改革改善はない)

改革・改善の具体的内容(改革案・実行計画)

- ・事務処理方法の見直しによる、職員の負担減を図ることで人件費削減が見込める。
- ・行財政改革推進室主導による全庁的な利用料等の見直しを早期に検討する。

改革・改善による期待成果

		コスト		
		削減	維持	増加
成果	向上	○		
	維持			×
	低下		×	×

(2) 2次評価(2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部長が記載

☐ 終了 ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 統廃合 ☒ 継続

(☒ 見直し ☐ 現状維持)

改革・改善の具体的内容(1次評価者と同じの場合も記入)

- ・事務処理方法の見直しにより、職員の負担軽減と人件費削減を図る。
- ・行財政改革推進室主導による全庁的な利用料等の見直しを早期に検討する。

(3) 外部評価(外部評価委員会が判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策))

☐ 終了 ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 統廃合 ☐ 継続

(☐ 見直し ☐ 現状維持)

(4) 3次評価(行政評価本部会議メンバーによる最終的な方向性を必要とする場合)

☐ 終了 ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 統廃合 ☐ 継続

(☐ 見直し ☐ 現状維持)

評価対象年度	令和 6 年度	事務事業評価シート				作成日	令和 7 年	6 月	4 日			
						点検日						
事務事業名	総合公園管理事業					事業類型	交流・連携の推進					
担当部課G等	教育委員会 スポーツ推進室		体育G		記入者氏名							
総合計画体系	施策の大綱(施策名)		第4章 未来を担う人と文化を育むまちづくり					■ 実施計画 対象事業				
	施策名		4 スポーツを身近に感じ親しめる環境を整える									
	基本事業名		1 スポーツ環境の充実									
予算科目	一般会計	款 09	項 06	目 04	事業名 総合公園管理事業	根拠法令	都市公園条例					
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ					<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度～)		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ～ 年度)				
事業概要												
【全体概要】 那珂総合公園の維持管理事業					【業務内容】 那珂総合公園について維持管理する。							
1 現状把握の部(DOシート)												
(1)事務事業の目的と効果・指標等の推移						単位	05年度 (実績)	06年度 (実績)	07年度 (見込)	08年度 (計画)	09年度 (計画)	
①対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等						④対象指標(対象の大きさを表す指標)						
建物、グラウンド						建物	棟	1.	1.	1.	1.	1.
						グラウンド	箇所	2.	2.	2.	2.	2.
②手段(具体的な事務事業のやり方)						⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)						
施設の維持管理(保守、点検、修繕、整備)、緑化管理(除草等)						保守点検	本	24.	24.	24.	24.	24.
						緑化管理	本	5.	5.	5.	5.	5.
								0.	0.	0.	0.	0.
								0.	0.	0.	0.	0.
③意図する成果(この事業によって、対象をどう変えるのか、したいのか)						⑥成果指標(対象における意図された対象の程度)						
維持管理、緑化管理を適切に行うことで施設環境を整備することにより、市民が安全で快適にスポーツを楽しむことが出来る。						故障	件	52.	43.	45.	45.	45.
						修繕	件	52.	43.	45.	45.	45.
						利用者	人	146972.	127930.	130000.	135000.	140000.
								0.	0.	0.	0.	0.
(2)投入量の推移						単位	05年度(実績)	06年度(実績)	07年度(見込)	08年度(計画)	09年度(計画)	総事業費
事業内 費 用	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	千円	12,246	22,716	19,700	0	0	0	0	0		
	源地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0	0		
	その他	千円	50	50	12,844	12,214	12,214	0	0			
	一般財源	千円	155,251	165,560	162,456	182,786	184,169	0	0			
	事業費計(A)	千円	167,547	188,326	195,000	195,000	196,383	0	0			
	人件費計(B)	千円	9,495	2,40人	8,180	2,00人	8,180	2,00人	8,180	2,00人		
投入量(A)+(B)		千円	177,042	196,506	203,180	203,180	204,563					
(3)事務事業の環境変化・市民意見等												
①事業を始めたきっかけ		市民の健康づくりとスポーツの推進を目的に、スポーツ・レクリエーションの拠点施設として那珂総合公園が建設されたことから、施設の維持管理が始まった。										
②事務事業をとりまく状況(対象者や根拠法令等はどう変化していますか? 開始時期と比べてどう変わりましたか?)		施設の老朽化に伴い、修繕箇所が増加傾向にある。 令和4年度より自主財源確保のため、ネーミングライツを導入した。										
③関係者からの意見要望(この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?)		施設の老朽化に伴い、施設の修繕や更新の要望がある。										

(4) 前回(令和5年度)の評価結果に対する改革・改善の取り組み					
前回の評価の結果、どのように取り組みましたか？ また、取り組み後どのように変わりましたか？ 見直しの結果、予算にはどのように反映しましたか？	(前回最終評価)	(前回評価結果を踏まえて見直した内容)	(見直し内容に関する予算への反映)		
	<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 現状維持	施設の老朽化に伴う多くの修繕を実施した。 適正な受益者負担を求めるために、全庁的な利用料等の見直しを進める必要がある。	<input type="checkbox"/> 削減（事業費） <div style="text-align: right;">0千円</div> <div style="text-align: right;">(人件費) 0千円</div> <input type="checkbox"/> 増加（事業費） <div style="text-align: right;">0千円</div> <div style="text-align: right;">(人件費) 0千円</div> <input checked="" type="checkbox"/> 反映なし		

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	<p>① 市関与の妥当性</p> <p>●市が主体となって税金を使ってこの事業を行うことは妥当ですか？●国や県ではなく、市が実施する理由はなんですか？●民間事業者は類似の事業を実施していませんか？</p>	<p>■ 妥当である</p> <p>□ 見直す必要がある（→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック）</p> <p>・市所有の施設を市が管理するのは妥当である。</p>
有効性 評価	<p>② 成果の向上余地</p> <p>●当初の見通しに沿った成果となっていますか？●成果が一部の対象者に限定されてはいませんか？●対象数が増加している場合、現状どおりの対応では十分に成果が得られないおそれはありませんか？</p>	<p>□ 余地がない</p> <p>■ 余地がある（→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック）</p> <p>・施設の不具合箇所現状を適宜把握し、「体育施設等個別施設計画」に基づき、適切な修繕・更新を行い利用者の安全性・快適性を確保することで、利用者数の増加が図れる。</p>
有効性 評価	<p>③ 類似事業との統廃合余地 廃止・休止の可能性</p> <p>●市の事業で対象指標や活動指標が似ているものはありますか？●廃止又は休止した場合、事業の対象や成果の状況から判断し、影響は限定的で対応は可能であると見込まれますか？</p>	<p>■ 統廃合の余地がない</p> <p>□ 統廃合の余地がある（→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック）</p> <p>■ 廃止・休止の可能性がない</p> <p>□ 廃止・休止の可能性はある（→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック）</p> <p>・市スポーツ拠点施設であり、他に代わる施設がないため、統廃合の余地はない。</p> <p>・市民へのスポーツ環境の提供や住民ニーズに応える事業であるため、休止・廃止の可能性はない。</p>
効率性 評価	<p>④ 事業費や人件費の削減余地</p> <p>●成果を下げずに、単位当たりのコストを削減し活動指標を増加（維持）させることはできませんか？●担当者の業務の一部（全部）を民間委託にすることで、担当者の負担（人件費）を減少できませんか？●事業目的にそぐわない支出はありませんか？</p>	<p>■ 事業費の削減余地がない</p> <p>□ 事業費の削減余地がある（→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック）</p> <p>□ 人件費の削減余地がない</p> <p>■ 人件費の削減余地がある（→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック）</p> <p>・老朽化した施設については、毎年いずれかの箇所の修繕が必要となっているため、事業費の削減は難しい。</p> <p>・指定管理者制度を導入できれば、人件費の削減余地はあると料する。</p>
公平性 評価	<p>⑤ 受益者負担の適正余地</p> <p>●事業の内容に照らし、受益者の負担割合は適正ですか？●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか？</p>	<p>□ 適正である</p> <p>■ 見直す余地がある（→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック）</p> <p>□ 受益者負担を求める事業ではない</p> <p>・公共施設の運営には、適正な受益者負担が必須であるため、全庁的に利用料等の見直しをする必要がある。</p>

3 計画の部(PPLAN)

(1) 1次評価(次年度に向けた方向性)

☐ 終了 ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 統廃合
☒ 継続

☒ 見直し(改革・改善)

☐ 目的の再設定 ☒ 有効性の改善 ☒ 効率性の改善
☒ 公平性の改善

☐ 現状維持(現状通りで特に改革改善はない)

※担当課長、グループ長、担当者が記載

改革・改善の具体的内容(改革案・実行計画)

- 施設の老朽化が進んでいるため、「体育施設等個別施設計画」に基づき、計画的な修繕を行い管理する必要がある。
- 適正な受益者負担を求めるために、全庁的な利用料等の見直しを進める必要がある。

改革・改善による期待成果

		コスト		
		削減	維持	増加
成果	向上	○		
	維持			✕
	低下		✕	✕

(2) 2次評価(2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部長が記載

☐ 終了 ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 統廃合 ☒ 継続

☒ 見直し ☐ 現状維持

☐ 目的の再設定 ☒ 有効性の改善 ☒ 効率性の改善
☒ 公平性の改善

☐ 現状維持(現状通りで特に改革改善はない)

改革・改善の具体的内容(1次評価者と同じ場合も記入)

- 施設の老朽化が進んでいるため、「体育施設等個別施設計画」に基づき、計画的な修繕を行い管理する必要がある。
- 適正な受益者負担を求めるために、全庁的な利用料等の見直しを進める必要がある。

(3) 外部評価(外部評価委員会が判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策))

☐ 終了 ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 統廃合 ☐ 継続

☐ 見直し ☐ 現状維持

☐ 目的の再設定 ☐ 有効性の改善 ☐ 効率性の改善
☐ 公平性の改善

☐ 現状維持(現状通りで特に改革改善はない)

(4) 3次評価(行政評価本部会議メンバーによる最終的な方向性を必要とする場合)

☐ 終了 ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 統廃合 ☐ 継続

☐ 見直し ☐ 現状維持

☐ 目的の再設定 ☐ 有効性の改善 ☐ 効率性の改善
☐ 公平性の改善

☐ 現状維持(現状通りで特に改革改善はない)

評価対象年度	令和 6 年度	事務事業評価シート				作成日	令和 7 年	6 月	4 日			
事務事業名	総合公園施設改修事業				事業類型	施設の運営、維持管理						
担当部課G等	教育委員会 スポーツ推進室		体育G		記入者氏名							
総合計画体系	施策の大綱(施策名)		第4章 未来を担う人と文化を育むまちづくり				■ 実施計画 対象事業					
	施策名		4 スポーツを身近に感じ親しめる環境を整える									
	基本事業名		1 スポーツ環境の充実									
予算科目	一般会計	款 09	項 06	目 04	事業名 総合公園施設改修事業	根拠法令						
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)											
事業概要												
【全体概要】 総合公園を改修等により整備することで、施設利用者の拡大やスポーツ環境の充実を図る。					【業務内容】 那珂総合公園の改修を行う。 令和 6年度 パッケージエアコン更新実施設計委託 令和 7年度 パッケージエアコン更新改修工事 令和 8年度 エレベーター・屋外トイレ改修工事 令和 9年度 アリーナ床改修工事 令和10年度 受水槽改修工事							
1 現状把握の部(DOシート)												
(1)事務事業の目的と効果・指標等の推移						単位	05年度 (実績)	06年度 (実績)	07年度 (見込)	08年度 (計画)	09年度 (計画)	
①対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等						④対象指標(対象の大きさを表す指標)						
総合公園内施設						総合公園内施設	施設	1.	1.	1.	1.	1.
								0.	0.	0.	0.	
②手段(具体的な事務事業のやり方)						⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)						
総合公園の維持管理のため、改修を行う。						改修が必要な施設・設備	箇所	8.	8.	7.	5.	4.
						R7 パッケージエアコン更新工事	箇所	0.	0.	1.	0.	0.
						R8 屋外トイレ改修工事エレベーター改修工事	箇所	0.	0.	0.	2.	0.
						R9 アリーナ床改修工事	箇所	0.	0.	0.	0.	1.
③意図する成果(この事業によって、対象をどう変えるのか、したいのか)						⑥成果指標(対象における意図された対象の程度)						
修繕と整備を行うことで施設の長寿命化を図る。						改修が完了した施設・設備	箇所	5.	5.	6.	8.	9.
						R4 熱源機整備改修工事実施設計	箇所	0.	0.	0.	0.	0.
						R5 熱源機整備改修工事	箇所	2.	0.	0.	0.	0.
						R6 パッケージエアコン更新工事実施設計	箇所	0.	1.	0.	0.	0.
(2)投入量の推移						単位	05年度(実績)	06年度(実績)	07年度(見込)	08年度(計画)	09年度(計画)	総事業費
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	地方債	千円	88,900	3,700	92,000	0	0	0	0	0	0	
	その他	千円	0	0	10,000	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	千円	9,936	480	311	48,541	9,630	0	0	0		
	事業費計(A)	千円	98,836	4,180	102,311	48,541	9,630	0	0	0		
	人件費計(B)	千円	1,750	0.30人	1,510	0.35人	1,510	0.35人	1,510	0.35人		
投入量(A)+(B)		千円	100,586	5,690	103,821	50,051	11,140					
(3)事務事業の環境変化・市民意見等												
①事業を始めたきっかけ		総合公園を維持管理していくうえで改修が必要なため。										
②事務事業をとりまく状況(対象者や根拠法令等はどう変化していますか? 開始時期と比べてどう変わりましたか?)		施設の老朽化に伴い、設備等の大規模な改修が必要となってきている。										
③関係者からの意見要望(この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?)		利用団体等から施設等の修繕をしてほしいと要望が寄せられている。										

前回の評価の結果、どのように取り組みましたか？ また、取り組み後どのように変わりましたか？ 見直しの結果、予算にはどのように反映しましたか？	(前回最終評価) <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 現状維持	(前回評価結果を踏まえて見直した内容) パッケージエアコン更新工事のための実施設計を行った。	(見直し内容に関する予算への反映) <div style="display: flex; align-items: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> 削減（事業費 <table border="1" style="text-align: right;"> <tr><td>110,147</td></tr> <tr><td>千円</td></tr> </table> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 5px;"> (人件費 <table border="1" style="text-align: right;"> <tr><td>0</td></tr> <tr><td>千円</td></tr> </table> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 5px;"> <input type="checkbox"/> 増加（事業費 <table border="1" style="text-align: right;"> <tr><td>0</td></tr> <tr><td>千円</td></tr> </table> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 5px;"> (人件費 <table border="1" style="text-align: right;"> <tr><td>0</td></tr> <tr><td>千円</td></tr> </table> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 5px;"> <input type="checkbox"/> 反映なし </div>	110,147	千円	0	千円	0	千円	0	千円
110,147											
千円											
0											
千円											
0											
千円											
0											
千円											

目的 妥当性 評価	① 市関与の妥当性 ●市が主体となって税金を使ってこの事業を行うことは妥当ですか？●国や県ではなく、市が実施する理由はなんですか？●民間事業者は類似の事業を実施していませんか？	■ 妥当である ・市所有の施設を市が管理するのは妥当である。	<input type="checkbox"/> 見直す必要がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)
	② 成果の向上余地 ●当初の見通しに沿った成果となっていますか？●成果が一部の対象者に限定されてはいませんか？●対象数が増加している場合、現状どおりの対応では十分に成果が得られないおそれはありませんか？	<input type="checkbox"/> 余地がない ■ 余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) ・施設の不具合箇所の現状を適宜把握し、「体育施設等個別施設計画」に基づき、適切な修繕・更新を行い利用者の安全性・快適性を確保することで、利用者数の増加が図れる。	
	③ 類似事業との統廃合余地 廃止・休止の可能性 ●市の事業で対象指標や活動指標が似ているものはありますか？●廃止又は休止した場合、事業の対象や成果の状況から判断し、影響は限定的で対応は可能であると見込まれますか？	■ 統廃合の余地がない ■ 廃止・休止の可能性がない □ 統廃合の余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) □ 廃止・休止の可能性がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) ・計画に基づいた改修事業のため、類似事業との統廃合の余地はない。 ・計画的に改修・修繕を実施し、利用者の安全性・快適性を確保するため、廃止・休止の可能性はない。	
	④ 事業費や人件費の削減余地 ●成果を下げずに、単位当たりコストを削減し活動指標を増加(維持)させることはできませんか？●担当者の業務の一部(全部)を民間委託にすることで、担当者の負担(人件費)を減少できませんか？●事業目的にそぐわない支出はありませんか？	■ 事業費の削減余地がない ■ 人件費の削減余地がない □ 事業費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) □ 人件費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック) ・改修する設備や箇所により、事業費の増減はあるが、今後も老朽化した施設の継続的な改修が必要のため、事業費の削減余地はない。 ・必要最小限の人員で担当しているため、人件費の削減余地はない。	
効率 率性 評価			
公平 性 評価	⑤ 受益者負担の適正余地 ●事業の内容に照らし、受益者の負担割合は適正ですか？●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか？	<input type="checkbox"/> 適正である ■ 受益者負担を求める事業ではない ・施設の改修については、受益者負担を求めるものではない。	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)

(1) 1次評価(次年度に向けた方向性)

※担当課長、グループ長、担当者が記載

☐ 終了 ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 統廃合
☒ 継続 → ☒ 見直し(改革・改善) → { ☐ 目的の再設定 ■ 有効性の改善 ☐ 効率性の改善
 ☐ 公平性の改善 }
 ☐ 現状維持(現状通りで特に改革改善はない)

改革・改善の具体的内容(改革案・実行計画)
 ・経年劣化による施設の大規模改修が継続的に必要となっているため、今後も「体育施設等個別施設計画」に基づき、施設の危険性或寿命を把握し財政状況を考慮した改修の優先順位を検討する。

		コスト		
		削減	維持	増加
成果	向上			○
	維持			×
	低下		×	×

(2) 2次評価(2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部長が記載

☐ 終了 ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 統廃合 ■ 継続 (■ 見直し ☐ 現状維持)

改革・改善の具体的内容(1次評価者と同じの場合も記入)
 ・経年劣化による施設の大規模改修が継続的に必要となっているため、今後も「体育施設等個別施設計画」に基づき、施設の危険性或寿命を把握し財政状況を考慮した改修の優先順位を検討する。

(3) 外部評価(外部評価委員会が判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策))

☐ 終了 ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 統廃合 ☐ 継続 (☐ 見直し ☐ 現状維持)

(4) 3次評価(行政評価本部会議メンバーによる最終的な方向性を必要とする場合)

☐ 終了 ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 統廃合 ☐ 継続 (☐ 見直し ☐ 現状維持)

第 4 章

施策 4 基本事業 2

評価対象年度	令和 6 年度		事務事業評価シート				作成日	令和 7 年		5 月	11 日		
事務事業名	スポーツ教室開設事業						事業類型	各種教室の開催					
担当部課G等	教育委員会 スポーツ推進室				体育G		記入者氏名						
総合計画体系	施策の大綱(施策名)		第4章 未来を担う人と文化を育むまちづくり						■ 実施計画 対象事業				
	施策名		4 スポーツを身近に感じ親しめる環境を整える										
	基本事業名		2 生涯スポーツ活動の支援										
予算科目	一般会計	款 09	項 06	目 01	事業名 スポーツ教室開設事業		根拠法令	スポーツ基本法					
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)												
事業概要													
【全体概要】 各種スポーツ教室の開催を通じて、子供から高齢者まで年齢性別を問わずスポーツに親しむ機会を提供し、楽しみながらスポーツを行うことで市民の健康増進に貢献する。						【業務内容】 スポーツ教室の企画、参加者募集、受付、教室開講事務、講師及び教室運営団体との契約等事務							
1 現状把握の部(DOシート)													
(1)事務事業の目的と効果・指標等の推移							単位	05年度 (実績)	06年度 (実績)	07年度 (見込)	08年度 (計画)	09年度 (計画)	
①対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等							④対象指標(対象の大きさを表す指標)						
市民							人口	人	52700.	52365.	52500.	52300.	52000.
									0.	0.	0.	0.	0.
②手段(具体的な事務事業のやり方)							⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)						
各種水泳教室・ヨガ教室・ピラティス教室・ジュニアテニス教室を実施							延べ開催数	回	740.	987.	1041.	1041.	1041.
							教室数	教室	74.	73.	76.	76.	76.
									0.	0.	0.	0.	0.
									0.	0.	0.	0.	0.
③意図する成果(この事業によって、対象をどう変えるのか、したいのか)							⑥成果指標(対象における意図された対象の程度)						
市民に対し、スポーツを始めるきっかけとして、スポーツに親しむ機会のひとつとしてスポーツ教室を開催し、スポーツの普及啓発を図り、健康増進に貢献する。							延べ参加者数	人	14860.	25672.	29638.	29638.	29638.
									0.	0.	0.	0.	0.
									0.	0.	0.	0.	0.
									0.	0.	0.	0.	0.
(2)投入量の推移							単位	05年度(実績)	06年度(実績)	07年度(見込)	08年度(計画)	09年度(計画)	総事業費
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	源地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	千円	10,860	0	15,622	15,622	15,622	15,622	15,622	15,622	15,622	0	
	一般財源	千円	0	13,908	0	0	0	0	0	0	0	0	
	事業費計(A)	千円	10,860	13,908	15,622	15,622	15,622	15,622	15,622	15,622	15,622	0	
人件費計(B)	千円	6,885	2,30人	7,950	2,20人	7,950	2,20人	7,950	2,20人	7,950	2,20人		
投入量(A)+(B)	千円	17,745		21,858		23,572		23,572		23,572			
(3)事務事業の環境変化・市民意見等													
①事業を始めたきっかけ		スポーツ基本法に基づき、市民の健康増進を図ることを目的としてスポーツの普及発展を行う。											
②事務事業をとりまく状況(対象者や根拠法令等はどう変化していますか? 開始時期と比べてどう変わりましたか?)		少子化及びテレビゲーム等の普及により、外で遊ぶ・スポーツをするという子供が減少してきている。その一方でニュースポーツ等のスポーツの多様化が進んでいる。高齢者は、健康志向としての参加が増加している。											
③関係者からの意見要望(この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?)		継続して参加する方の中には教室のマンネリ化を指摘する意見もある。その一方で、水泳教室の一部では、定員を超える申込者があり抽選になってしまう教室もあり、定員や教室数を増やしてほしいという意見もある。											

評価対象年度	令和 6 年度	事務事業評価シート			作成日	令和 7 年 5 月 11 日
事務事業名	団体補助事業			事業類型	補助金	
担当部課G等	教育委員会 スポーツ推進室	体育G	記入者氏名			
総合計画体系	施策の大綱(施策名)	第4章 未来を担う人と文化を育むまちづくり				■ 実施計画 対象事業
	施策名	4 スポーツを身近に感じ親しめる環境を整える				
	基本事業名	2 生涯スポーツ活動の支援				
予算科目	一般会計	款 09	項 06	目 01	事業名 団体補助事業	根拠法令
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)					
事業概要						
<div> <div> 【全体概要】 市民の体力向上による健康増進を目的に、市内8地区のまちづくり委員会・加盟団体・専門部と連携して、各種大会及び関連事業を開催している市スポーツ協会に財政的な支援を行う。 </div> <div> 【業務内容】 各種大会、教室の受付・進行等の業務及びスポーツ協会事務局の事務 </div> </div>						

1 現状把握の部(DOシート)

(1)事務事業の目的と効果・指標等の推移

単位	05年度 (実績)	06年度 (実績)	07年度 (見込)	08年度 (計画)	09年度 (計画)
①対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	④対象指標(対象の大きさを表す指標)				
那珂市スポーツ協会加盟団体	加盟団体数(協会・連盟)	団体	17.	18.	18.
			0.	0.	0.
②手段(具体的な事務事業のやり方)	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)				
市スポーツ協会に補助金を交付する。 市スポーツ協会事務を補助する。	補助金額	千円	7118.	7118.	7118.
			0.	0.	0.
			0.	0.	0.
			0.	0.	0.
③意図する成果(この事業によって、対象をどう変えるのか、したいのか)	⑥成果指標(対象における意図された対象の程度)				
市民へ「誰でも・いつでも・どこでも」スポーツができる環境づくりをしてもらう。また、市民が暮らしのなかにスポーツを取り入れ、健康で楽しさにあふれた生活をおくることができるようにする。	連盟登録人数	人	1802.	1847.	1847.
	少年団登録人数	人	415.	455.	455.
	大会等の開催回数(本部主催のみ)	回	14.	14.	15.
			0.	0.	0.

(2)投入量の推移

単位	05年度(実績)	06年度(実績)	07年度(見込)	08年度(計画)	09年度(計画)	総事業費
事業内 費 財 源 内 訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	7,118	7,118	7,118	7,118
	事業費計(A)	千円	7,118	7,118	7,118	7,118
	人件費計(B)	千円	4,975	5,995	5,995	5,995
投入量(A)+(B)	千円	12,093	13,113	13,113	13,113	

(3)事務事業の環境変化・市民意見等

①事業を始めたきっかけ

1964年の東京オリンピックを機会に体育協会設立の気運が高まり、体育協会の設立により、市民の健康増進が図られ、スポーツの振興とスポーツ団体の育成、各種競技団体の普及発展を目指すため、団体支援を開始した。

②事務事業をとりまく状況(対象者や根拠法令等はどう変化していますか？ 開始時期と比べてどう変わりましたか？)

スポーツ協会加盟団体数は18団体で横ばいだが、登録人数については減少傾向にある。

③関係者からの意見要望(この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか？)

施設利用料の減免措置、補助金の増額、新規大会の開催等の要望が寄せられている。

<p>前回の評価の結果、どのように取り組みましたか？ また、取り組み後どのように変わりましたか？ 見直しの結果、予算にはどのように反映しましたか？</p>	<p>(前回最終評価)</p> <p><input type="checkbox"/> 終了</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止</p> <p><input type="checkbox"/> 休止</p> <p><input type="checkbox"/> 統廃合</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 見直し</p> <p><input type="checkbox"/> 現状維持</p>	<p>(前回評価結果を踏まえて見直した内容)</p> <p>・スポーツ協会の自立化への検討は進んでいない。</p>	<p>(見直し内容に関する予算への反映)</p> <p><input type="checkbox"/> 削減（事業費 <input type="text" value="0"/> 千円）</p> <p>（人件費 <input type="text" value="0"/> 千円）</p> <p><input type="checkbox"/> 増加（事業費 <input type="text" value="0"/> 千円）</p> <p>（人件費 <input type="text" value="0"/> 千円）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 反映なし</p>
---	--	---	--

<div>目的 妥当性 評価</div>	<div>① 市関与の妥当性</div> <p>●市が主体となって税金を使ってこの事業を行うことは妥当ですか？●国や県ではないが、市が実施する理由はなんですか？●民間事業者は類似の事業を実施していますか？</p>	<div><input type="checkbox"/> 妥当である</div> <div><input type="checkbox"/> 見直す必要がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)</div> <p>・那珂市スポーツ協会は、市のスポーツ振興の中枢を担う団体であり、市民のスポーツ推進のために市の関与は妥当である。</p>
	<div>② 成果の向上余地</div> <p>●当初の見通しに沿った成果となっていますか？●成果が一部の対象者に限定されてはいませんか？●対象数が増加している場合、現状どおりの対応では十分に成果が得られないおそれはありませんか？</p>	<div><input type="checkbox"/> 余地がない</div> <div><input checked="" type="checkbox"/> 余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)</div> <p>・事務局と加盟団体が連携し、大会等の開催方法や内容の改善を図ることで、魅力向上と参加者増加の可能性があり、成果の向上余地はある。</p>
	<div>③ 類似事業との統廃合余地 廃止・休止の可能性</div> <p>●市の事業で対象指標や活動指標が似ているものはありますか？●廃止又は休止した場合、事業の対象や成果の状況から判断し、影響は限定的で対応は可能であると見込まれますか？</p>	<div><input checked="" type="checkbox"/> 統廃合の余地がない</div> <div><input type="checkbox"/> 統廃合の余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)</div> <div><input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止の可能性がない</div> <div><input type="checkbox"/> 廃止・休止の可能性がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)</div> <p>・他に類似事業はないため、統廃合の余地はない。 ・那珂市スポーツ協会は、市民総参加によるスポーツの振興と健康体力の増進・競技力の向上を目的とする事業を主催しており、廃止・休止することで目的を阻害するほか、市民のスポーツへの参画機会がなくなるため、廃止・休止はできない。</p>
	<div>④ 事業費や人件費の削減余地</div> <p>●成果を下げずに、単位当たりコストを削減し活動指標を増加(維持)させることはできませんか？●担当者の業務の一部(全部)を民間委託にすることで、担当者の負担(人件費)を減少できませんか？●事業目的にそぐわない支出はありませんか？</p>	<div><input checked="" type="checkbox"/> 事業費の削減余地がない</div> <div><input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)</div> <div><input checked="" type="checkbox"/> 人件費の削減余地がない</div> <div><input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)</div> <p>・事業費の大部分は大会等の運営費となっているため、削減によって参加者負担が増加し、参加者減やスポーツへの参加意欲を低下させる懸念があるため、削減余地はない。 ・必要最小限の人数で対応しているため、人件費の削減余地はない。</p>
	<div>⑤ 受益者負担の適正余地</div> <p>●事業の内容に照らし、受益者の負担割合は適正ですか？●受益者負担を求める事業ではない・負担割合が低い事業の場合、その理由はなんですか？</p>	<div><input checked="" type="checkbox"/> 適正である</div> <div><input type="checkbox"/> 見直す余地がある(→3計画の部にて「現状維持」以外にチェック)</div> <div><input type="checkbox"/> 受益者負担を求める事業ではない</div> <p>・大会や交通機関による移動・宿泊を伴う事業では、参加費を徴収して事業に充当しているので、受益者負担は適正である。</p>
<div>有効性 評価</div>		
<div>効率性 評価</div>		
<div>公平性 評価</div>		

(1) 1次評価(次年度に向けた方向性)

<input type="checkbox"/> 終了	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 統廃合	
<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→ <input checked="" type="checkbox"/> 見直し(改革・改善) → {			■ 有効性の改善 □ 効率性の改善
				}
	→ <input type="checkbox"/> 現状維持(現状通りで特に改革改善はない)			

改革・改善の具体的内容(改革案・実行計画)
 ・スポーツ協会自立化の可能性を模索するため、視察等を行い進めていく。

		コスト		
		削減	維持	増加
成果	向上		○	
	維持			×
	低下		×	×

(2) 2次評価(2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策)) ※担当部長が記載
☐ 終了 ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 統廃合 ■ 継続 (■ 見直し □ 現状維持)
 改革・改善の具体的内容(1次評価者と同じの場合も記入)
 ・スポーツ協会自立化の可能性を模索するため、先進地視察等を行い調査研究を進めていく。

(3) 外部評価(外部評価委員会が判断した今後の事務事業の方向性(改革・改善策))
☐ 終了 ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 統廃合 ☐ 継続 (☐ 見直し □ 現状維持)

(4) 3次評価(行政評価本部会議メンバーによる最終的な方向性を必要とする場合)
☐ 終了 ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 統廃合 ☐ 継続 (☐ 見直し □ 現状維持)